

# 2023年度 事業報告書



公益財団法人 日本ペア碁協会

# 1. ペア碁の国内及び国際競技大会の開催

## 1.1 第33回国際アマチュア・ペア碁選手権大会

今大会は2023年12月2日（土）・3日（日）の2日間に渡り、飯田橋のホテルメトロポリタンエドモントで開催した。

16カ国・地域の参加の下に5回戦に渡るスイス方式のリーグ戦で熱戦が展開された。5戦全勝で中国ペアが優勝した。併催した荒木杯ハンデ戦は今年も会場一杯の96組192名が参加した。

世界的デザイナーであるコシノジュンコ氏が、今年もベストドレッサー審査委員長を務め、会場はお洒落をした選手で溢れた。

### 第33回国際アマチュア・ペア碁選手権大会（詳細）

開催期間：2023年12月2日（土）・3日（日）

会 場：ホテルメトロポリタンエドモント（東京・千代田区）

参加人数：128組・256名（出場選手）  
選手権戦32組、ハンデ戦96組

地方大会：118組・236名（8地区）

北海道13組・26名、東北13組・26名、関東甲信越16組・32名

東海北陸17組・34名、近畿25組・50名、中国8組・16名、

四国18組・36名、九州沖縄8組・16名

参加国：16カ国・地域

中国、日本、韓国、マレーシア、シンガポール、タイ、中華台北、  
チェコ、イスラエル、ポーランド、スペイン、イギリス、ドイツ、  
カナダ、アメリカ、メキシコ

優 勝：陳 思（六段）・王 琛（八段）ペア 中国代表

準優勝：倉科 夏奈子（六段）・杉田 俊太郎（六段）ペア 日本代表

第3位：藤原 彰子（六段）・石村 竜青（七段）ペア 日本代表



出場ペアの記念撮影

● 国際アマチュア・ペア碁選手権大会 本戦



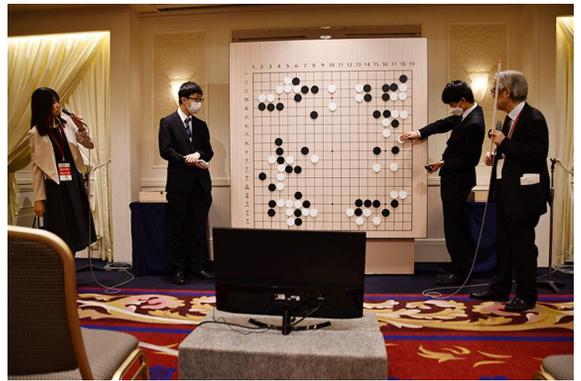
本戦は16か国・地域の32ペアが出場



第1回戦の対局風景



荒木杯ハンデ戦



24世本因坊秀芳と飛田早紀二段による大盤解説会



中国代表と日本代表（関東甲信越）の決勝戦



内閣総理大臣賞を本戦優勝ペアに贈呈



優勝は 中国代表 陳思（六段）・王琛（八段）ペア

## ● 松田杯 第8回世界学生ペア碁選手権大会

開催日：2023年12月2日（土）・3日（日）

出場国：7カ国・地域8ペア

日本3ペア、中国、韓国、シンガポール、中華台北、ヨーロッパから各1ペア

優勝：周楽萱（六段）・龐子鈺（五段）中国代表

準優勝：陳芊瑜（七段）・イヴァンリン（七段）中華台北代表

第3位：中川万脩（六段）・赤木志鴻（六段）日本代表



対局の様子



対局の様子



対局の様子



表彰式 優勝ペアへ賞状の贈呈



優勝は中国代表 周楽萱（六段）・龐子鈺（五段）ペア

● ベストドレッサー賞

本年もコシノジュンコ氏が審査委員長として会場で審査した。



着物ナチュラルペア・アワード



着物ペア・アワード



ジャパン・チャレンジ・アワード



スタイリッシュ・アワード



ユニーク・アワード



キッズ・ファッション・アワード

ナショナル・コスチューム・アワード



フィンランド/ドイツ ペア



ポーランドペア



イギリスペア



ベストドレッサー受賞者とコシノジュンコ審査委員長の記念撮影

## 1.2 プロ棋士ペア碁選手権2024

30回目の開催を迎える「プロ棋士ペア碁選手権」は、二子玉川エクセルホテル東急、二子玉川ライズスタジオ & ホールにて、2024年3月17日に実施した。

開催日：2024年3月17日（日）

会場：<対局会場> 二子玉川エクセルホテル東急

<大盤解説会場> 二子玉川ライズスタジオ & ホール

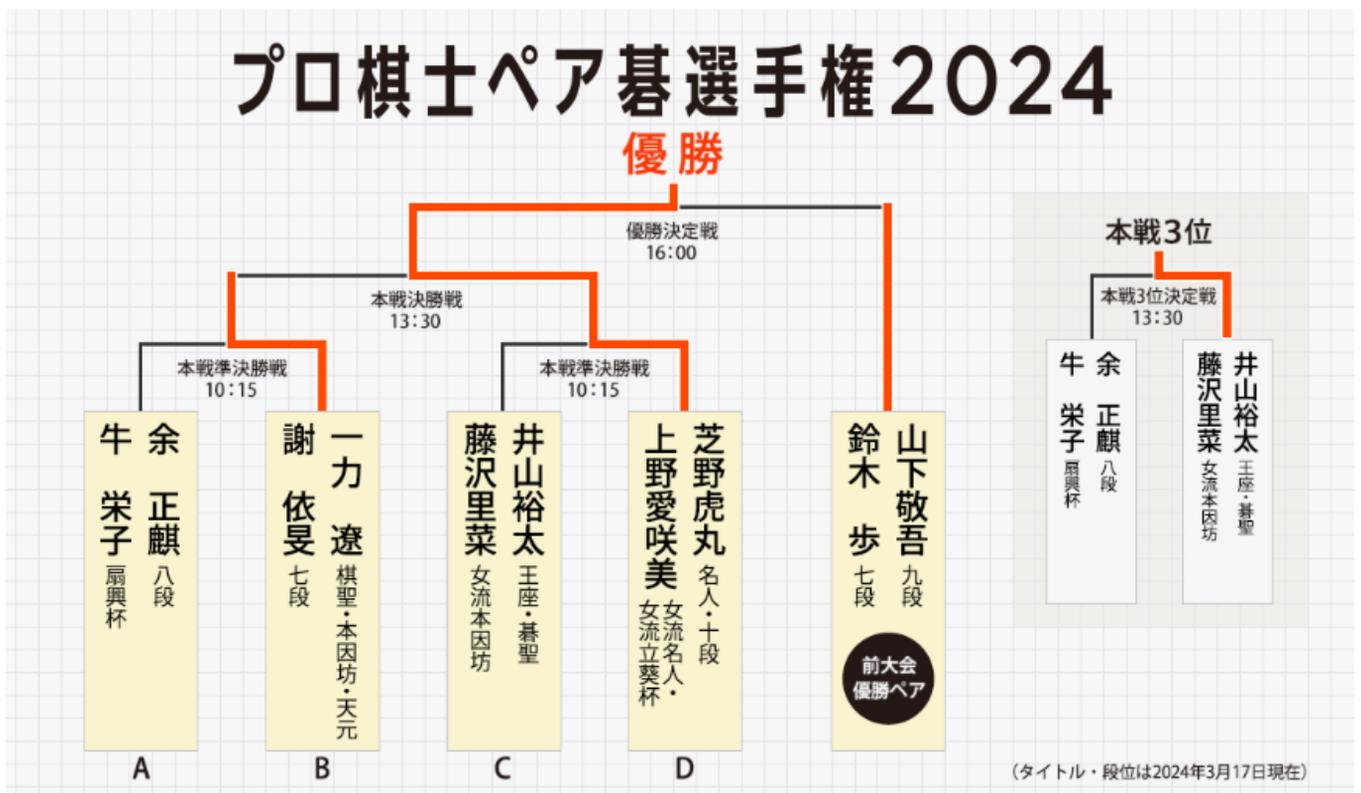
### 大会結果

優勝：上野愛咲美女流名人・女流立葵杯・芝野虎丸名人・十段 ペア

優勝ペア



### トーナメント表



# ● プロ棋士ペア碁選手権2024 出場ペア

## 前年度優勝ペア



本戦準決勝戦の会場風景



牛栄子扇興杯・余正麒八段ペア



謝 依旻七段・一力 遼棋聖・本因坊・天元ペア



藤沢 里菜女流本因坊・井山 裕太王座・碁聖ペア



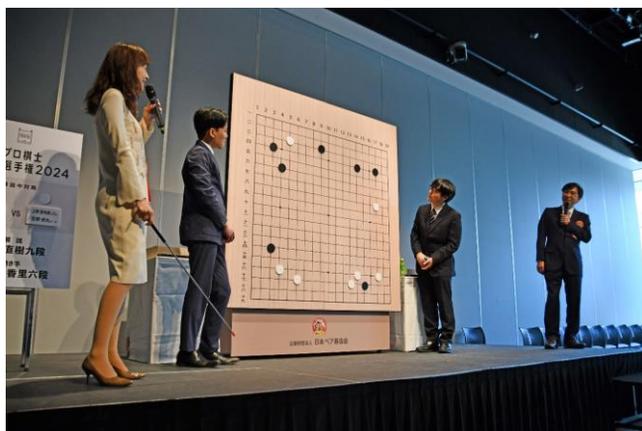
上野 愛咲美女流名人・女流立葵杯・芝野 虎丸名人・十段ペア



大会審判長の二十四世本因坊秀芳（石田芳夫九段）



大盤解説会場：二子玉川ライズ スタジオ & ホール



羽根直樹九段と吉原由香里六段による大盤解説会



本戦決勝戦 対局風景



昨年優勝：鈴木 歩七段・山下 敬吾九段 ペア



優勝決定戦対局風景



優勝ペアへの表彰



準優勝ペアへの表彰



優勝ペア・準優勝ペアの記念撮影



プロ棋士ペア碁選手権2024 優勝  
上野 愛咲美女流名人・女流立葵杯・芝野 虎丸名人・十段ペア

### 1.3 第10回関西学生ペア碁大会

本大会は、関西学生囲碁連盟と共同主催で、関西地区の大学生・大学院生及び大学囲碁部若手OBOGのためのペア碁大会である。第10回大会を2023年9月24日（日）に囲碁サロン雅で実施した。

無差別クラスはペアポイントが4.0ポイント以上、ハンデクラスは3.5ポイント以下のペアが参加し、スイス方式での3回戦で対局が行われた。

無差別クラスは古家美里（大阪市立大学）・北山雄貴（京都大学）ペアが優勝し、「松田杯 第8回世界学生ペア碁選手権大会」の出場権を獲得した。



入賞ペアによる記念撮影

## 1.4 第19回関東学生ペア碁大会

本大会は、関東学生囲碁連盟と共同主催で、関東地区の大学生・大学院生及び大学囲碁部若手OBOGのためのペア碁大会である。

第19回大会を2024年3月24日（日）に初台囲碁クラブで実施した。

オール互先の無差別クラス（Aクラス）と、ペアの棋力によるハンデ戦のBクラス、Cクラスに分かれて対局を行い、関東学生囲碁界の男女24ペア48名が参加した。

無差別クラスは原岡紗良（順天堂大学）・城野洋文（日本大学）ペアが優勝した。



対局風景



対局風景



入賞ペアによる記念撮影

## 2. ペア碁に関する国際文化交流

### 2.1 海外ペア碁愛好者によるセミナー

開催日：2023年12月2日（土）

会場：ホテルメトロポリタンエドモント（東京・千代田区）

参加人数：16カ国・地域42名（海外選手）

テーマ：各国・地域におけるペア碁の普及状況と将来への展望・提言



会場の様子



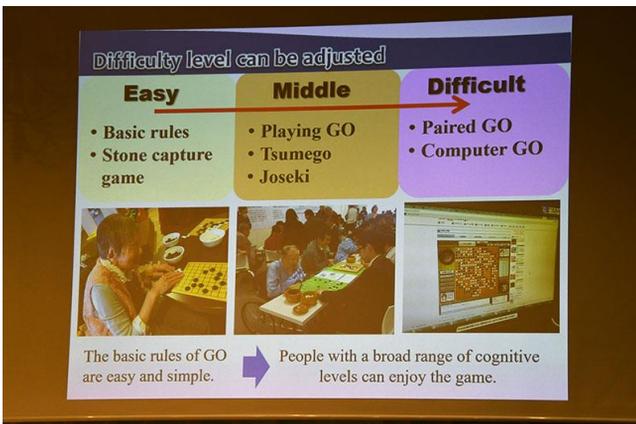
世界ペア碁協会 松浦会長の挨拶



今回大会出場の各国・地域のメンバーがスピーチ



PGPP祭に参加した感想



認知機能低下抑制効果の研究報告



アジア競技大会出場者の感想

## 2.2 世界各国・地域の囲碁愛好家との交流

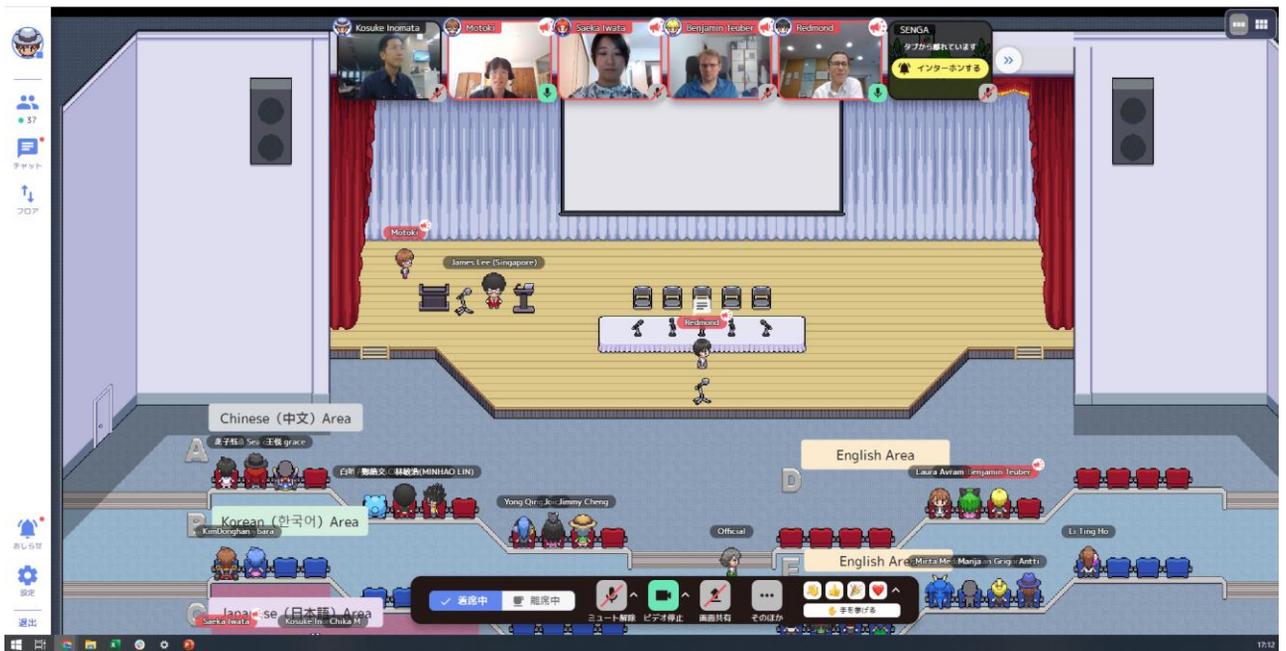
パンダネットの協力のもと、国内外でペア碁の普及を行う「ペア碁プロモーションパートナー (PGPP)」を対象としたオンラインでの交流イベントを実施した。

イベントでは、ペア碁による親善対局とPGPPのプロ棋士も参加した指導碁を実施。その他、参加者が各国・地域におけるペア碁の普及活動状況を報告をした。

開催日：2023年9月9日 (土)

参加者数：アマ24名、プロ棋士4名

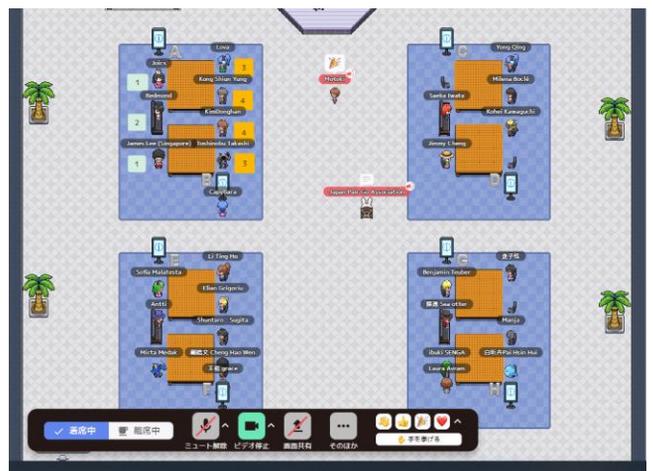
参加国・地域：ドイツ、フランス、イタリア、クロアチア、スウェーデン、ルーマニア  
シンガポール、マレーシア、中国、韓国、日本、中華台北



メタバースを活用して、参加者同士の映像・音声もつなげて交流



パンダネットでオンラインペア碁対局を実施



映像・音声もつなげて対局と局後検討を実施

### 3. ペア碁講習会等の開催

#### 3.1 ペア碁入門教室

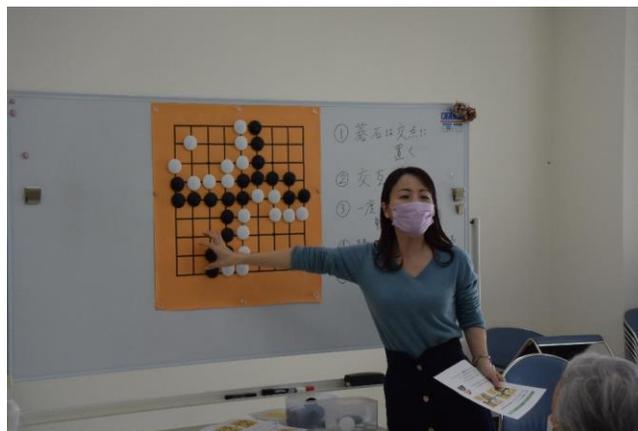
開催日：2023年10月30日(月)～2024年1月22日(月)の期間

1回90分の教室を計12回

会場：高島平団地 集会所

対象者：板橋区内に居住する囲碁未経験の健康な65歳以上の高齢者

参加人数：30名



## 4. ペア碁に関する調査研究及び棋力の認定

### 4.1 ペア碁段級位の研究

2007年に特許として特許庁より認定されたパンダネット社の段級位認定システム（レーティングシステム）は、2021年11月に実施した「ペア碁公式ハンデ戦予選」にて研究経過を確認することができた。

さらに研究・改善し、2022年12月9・10日には「世界ペア碁公式ハンデ戦」にて成果を検証できた。

2025年8月に大阪・関西万博内で実施予定の国際ペア碁大会でも公式ハンデ戦を実施する計画をしており、段級位確定のために活用できるレーティング確定した段級位別AIの準備などを進めていきたい。

### 4.2 ペア碁の認知機能低下抑制の研究

これまで「囲碁」の認知機能低下抑制効果の研究に長年取り組んできた実績と経験がある(地独)東京都健康長寿医療センターの研究チームと共同で、「ペア碁」が認知機能低下抑制に効果があることの実証研究を開始した。

通常の「囲碁」の学習に加え、パートナーや対戦ペアとの交流やコミュニケーションの要素が入る「ペア碁」を取り入れることにより、高齢者の認知機能や脳機能に更なる効果が得られる可能性がある。

「ペア碁」が認知機能低下抑制に効果があることが科学的に実証されることにより、国内外でのペア碁普及がこれまで以上に促進され、その学習者の健康寿命の延伸に寄与し、高齢化の進む我が国において広く国民の利益に寄与すると確信している。

本年度は日本国内での研究を進めており、来年度以降は海外での研究も実施していきたい。

## 5. ペア碁の普及に貢献した団体等の顕彰及び助成

### 5.1 各地方ペア碁大会への賞品提供、大会支援

- ① 第6回鳥取ペア碁大会 後援と賞品提供 (8月)
- ② 第28回京滋男女ペア碁まつり 後援と賞品提供 (8月)



第6回鳥取ペア碁大会



第28回京滋男女ペア碁まつり

## 5.2 海外ペア碁大会への賞品提供、大会支援

- ①シンガポールペア碁大会 賞品提供 (6月)
- ②ヨーロッパペア碁チャンピオンシップ2023 協力・賞品提供 (8月)
- ③アメリカ碁コンgres2023 in オハイオ協賛・賞品提供(7月)
- ④ヨーロッパ碁コンgres2023 in ドイツ後援・賞品提供 (8月)



①シンガポールペア碁大会2023



②ヨーロッパペア碁チャンピオンシップ2023



③アメリカ碁コンgres



④ヨーロッパ碁コンgres2023

## 6. ペア基に関する情報のホームページ等による提供

6.1 「第33回国際アマチュア・ペア碁選手権大会」「プロ棋士ペア碁選手権2024」両大会のレポートを、協会ホームページに掲載し多くの囲碁ファンが閲覧した。

6.2 ウェブサイトの貸借対照表などの公開資料を更新した。

**第33回 国際アマチュア・ペア碁選手権大会**  
IAPG CUP / JAPG CUP 特別協賛：J.R.東日本・日立製作所・日本航空

1回戦：12月2日(土) 3回戦～決勝戦：12月3日(日) 会場：ホテルメトロポリタンエドモント (東京・飯田橋)

お知らせ

第33回国際アマチュア・ペア碁選手権大会 <本戦>  
2023年12月2日(土)・3日(日) 開催

- スケジュールを見る
- 出場ペア一覧を見る
- 結果を見る
- 道譜画像を見る

IAPG CUP 優勝 藤島 (チェンシー)・王瑛 (オウアン) (中国ペア)

JAPG CUP 優勝 白村 夏余子・杉田 優太郎 (日本) ペア

特別協賛：松田杯 第8回 世界学生ペア碁選手権大会  
2023年12月2日(土)・3日(日) 開催

日本ペア碁協会トップページへ

# プロ棋士ペア碁選手権2024

2024年3月17日(日) 二子玉川エクセルホテル東急 / 二子玉川ライズスタジオ&ホール

優勝  
上野宏実 女流名人 女流立榮杯・芝野虎丸 名人 十段 ペア

大会情報

大会の模様を写真特集でご覧いただけます  
写真特集はこちら

対局表

鈴木 雄	山下 敬五	謝 依 旻	一 力	上野 宏 実	芝 野 虎 丸	藤 沢 里 亞	井 上 尚 子	仲 根 尚 子	余 正 麒
------	-------	-------	-----	--------	---------	---------	---------	---------	-------

## 7. その他目的を達成するために必要な事業

### 7.1 一般社団法人全日本囲碁連合

(構成団体：日本棋院・関西棋院・日本ペア碁協会) の運営

日本棋院、関西棋院と連携し、第19回アジア競技大会への日本代表選手の派遣および、事前の強化合宿の運営を行いました。

#### ① 第19回アジア競技大会 (中国・杭州) への囲碁日本代表選手の派遣

開催期間：2023年9月22日 (金)～10月4日 (水)

会 場：中国・浙江省 杭州市「杭州棋院チェスホール」

出場種目：男子団体戦 (銅メダル)、女子団体戦 (銅メダル)

男子個人戦 (一力九段：4位、芝野九段：5位)



## ② 第19回アジア競技大会 囲碁日本代表選手 強化合宿

開催日：2023年8月8日（火）～9日（水）

会場：味の素ナショナルトレーニングセンター会議室（東京都北区西が丘）



一力遼  
棋聖・本因坊



芝野虎丸  
名人・十段



井山裕太  
王座・碁聖



関航太郎天元



佐田篤史七段



藤沢里菜  
女流本因坊



上野愛咲美  
女流名人・女流立葵杯



上野梨紗二段

※段位とタイトルは合宿開催時



## 8. 2023年度活動の総括

- 8.1 役員皆様のご尽力や多くの関係各位のご支援をいただき「第33回国際アマチュア・ペア碁選手権大会」「プロ棋士ペア碁選手権2024」を成功裏に終了することができた。
- 8.2 世界各地の大学生が出場する「世界学生ペア碁選手権大会」を開催でき、今後も若い世代へのペア碁普及をさらに充実させていきたい。
- 8.3 海外でも多くのペア碁大会が開催された。アメリカ碁コンGRESS、ヨーロッパ碁コンGRESS、イベロアメリカ碁コンGRESSでもペア碁トーナメントが行われた。これらの大会を通して、アメリカ囲碁協会、ヨーロッパ囲碁連盟、イベロアメリカ囲碁連盟との協力関係を一層深めることができた。
- 8.4 構成団体の1つとして日本棋院、関西棋院と連携し、一般社団法人全日本囲碁連合の運営を行い、第19回アジア競技大会の囲碁競技に日本選手を派遣した。大会では男子団体戦、女子団体戦でそれぞれ銅メダルを獲得することができた。アジア競技大会への選手派遣を通じて、日本棋院、関西棋院、国内トップ棋士とのこれまで以上に協力関係を深化させることができた。

## 9. 来年度に向けた課題

- 9.1 大阪・関西万博内で開催する国際ペア碁大会および、「国際アマチュア・ペア碁選手権大会」、「プロ棋士ペア碁選手権2025」の協賛獲得活動
- 9.2 マインドスポーツ団体との連携強化及び「ペア碁」実施の働きかけ